

ふくしま

再生 短信

2024/11/17 <環世界探索紀行>体験 (第2日)

環世界探索そして大団円



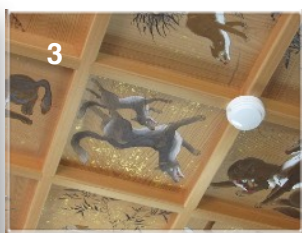
とまれ
13年
間やつ
てきま
した。



今回のツアール、最初に配布されるキットの中に「探索採集ノート」があり各ポイントの訪問カードを貼り付け、感想を

メモ、キーパーソンのサインを残したり、世界でひとつの探索紀行の誕生だ(写真1)。キットにはアイフォーンも貸し出されポイントの当事者たちのナレーションを聴ける。

2日目の17日、6時目覚め「きこり」の大浴場を独り占めの贅沢のあと、村民の森「あいの沢」へ直行、生き物たち、ヤマユリ、カエデなどの案内をいただきながら絶景を堪能(写真2)。温かいエゴマのお汁の朝食の後、山の神オオカミ



を祀る山津見神社参拝(写真3)。続いて「研究者たちの観測拠点」風と土の家・測定小屋に移動(写真4)。あい



の沢の採集資料の放射能測定結果を説明する、ツアー主催者・矢野淳(写真5)。炉辺談話ならぬ囲炉裏談話は八学び舎・nonoに登場した観測拠点の村民・田尾陽一(認定NPO法人ふくしま再生の会理事長)(写真6)。「この指



お見送りは「どぶちえ」こと「気まぐれ茶屋ちえこ」の佐々木千榮子その人(写真7)。どぶろくを突破口に新たな地平の開拓者。飯館の凍みもちに深い記憶のドラマが蘇る。(文責&撮影・若林一平)